



令和5年7月20日
調布市立八雲台小学校 P T A
会長 渡邊 淳
第1号





日頃よりPTA活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

今年度より新体制としてスタートしたPTAですが、皆さまのおかげで少しずつ前へ進んでおります。1学期の活動報告をさせていただきます。

◇ 6月8日（木）に花壇の整備を行いました。ご参加頂いた皆様ご協力ありがとうございました。

子どもたちと甲州街道沿いの花壇のお近くを通られる際にはぜひご覧になってください。

◇ 6月15日（木）第1回運営委員会を開催いたしました。お忙しいところお越しいただいた皆さまありがとうございます。内容は以下の通りです。

- ・ベルマーク：サークルとして活動していくことになりました。2学期始めにベルマークを集めますので、夏休みにぜひお子さまと収集をお願いいたします。
- ・お楽しみ隊：納涼まつりで子どもメインのお店にします。かき氷とスーパーボールすくいをPTAとして出店します。
- ・アプリ導入：かねてよりご連絡しておりますアプリの導入につきまして、本格的に動き始めております。

今後のスケジュールとしましては、導入に伴う説明会を11月もしくは12月に実施予定です。詳細が決まりましたら、改めてご連絡させていただきます。

◇役員増員に伴う臨時総会を開催し、可決されましたのでご報告致します。

今年度は昨年よりもイベントや皆様とのつながりを増やせる活動を計画しております。

- ☆ラジオ体操、朝遊び（主催 PTA）
- ☆地域運動会（主催 八雲台小学校開放運営委員会）
- ☆紙ヒコーキ大会（主催 健全育成推進八雲台地区委員会）
- ☆桜まつり（主催 八雲台小学校開放運営委員会）
- ・・・etc.

各隊、学年サポーター、サークルは、いつでもメンバー募集中です。
活動の詳細については副会長(校内活動係)にお気軽にお問い合わせ下さい。
yagumodai.school.pta@gmail.com



できるときに、できることを。 子どものために保護者と学校が納得して活動できる体制へ

夏の日差しを感じ始める季節となりました。みなさん、夏休みの計画はお決まりでしょうか。昨年度に続き、今年度もPTA会長を務めさせていただくことになりました。渡邊です。改めまして、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

八雲台小学校のPTAは変わり始めています。先日開催いたしました定期総会にて、一人一役から立候補制（ボランティア制）へと変わりました。子どもたちの健やかな成長を目指すという基本原則は変わらず、PTA会員の保護者の皆さんが、できるときに、できることを行う組織体制へととなりました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症移行したことにより、学校活動や地域活動が再開し始めました。しかし、単にコロナ禍以前の姿に戻るのではなく、新しい活動のカタチを創り上げていく必要があると考えています。

そのためには、まず、組織活動を円滑に進める仕組み作りがあり、立候補制への変化は、その一歩でした。今年度はPTA会員の皆さんのコミュニケーションを活性化するためのスマホアプリを導入する予定です。組織体制とコミュニケーションツールが整うことにより、新しいカタチを創り上げていくための土台が整ってきます。いくらユニークなアイデアが生まれても、子どもたちのためにこれがやりたい！という思いがあっても、それを機能させていく土台がなければ、その効果は十分に発揮されないのではないかと考えています。

一方で、土台である組織体制やスマホアプリは、「仕組み」であるため、その仕組みを活用する人たちが、その仕組みを使ってどのような状態を作っていきたいのか、思いや方向性をすり合わせていく必要があると考えています。PTAという組織の特性上、思いや方向性をすり合わせていくこと（PTAとしての文化づくり）は、時間や工夫が必要と感じていますが、保護者同士や保護者と学校が交流、対話をしていく機会を積極的に作っていき、徐々に八雲台小学校PTAの文化を醸成、コミュニティづくりができればと考えています。

今後、八雲台小学校もコミュニティ・スクール制度（学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み）が始まります。地域との協働を行っていくためにも、まずは保護者同士、学校と保護者の関係をより強いものにしていくための準備の一年にできればと考えています。これからもPTA活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

*** 校長挨拶 上田 義孝 校長先生 ***

7月に入り、蒸し暑い日が続いています。学校では熱中症に十分注意しながら教育活動を進めているところです。PTA会員の皆様、保護者の皆様には日頃より八雲台小学校の教育につきましてご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。

さて、約3年にわたる新型コロナウイルス感染症の対策などの影響や、急激な社会の変化に伴い、学校とPTA、地域を取り巻く課題はますます複雑化、多様化しています。家族形態、価値観やライフスタイル等、様々なものが刻々と変化する時代になりました。これらによって、PTAのつながりや、地域との支えあいが希薄化することによって、学校・PTA・地域が連携して「子どもたちの豊かな心の育成」や「子どもたちの体験に基づく学び」をつくる基盤を考えたり話し合ったり、実践したりの機会が減ってしまったことは否めません。

今こそ心新たに、互いの「思い」を共有して、「子どもたち」のために、できることを、できるときに、そして参加しやすいPTAを、学校・地域と連携して進めていくことが、子どもへの「思いやり」に結び付くと思います。そして、学校・PTA・地域の結びつきを確かめ合い実践してまいりましょう。今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

*** 副校長挨拶 吉沢 洋 副校長先生 ***

令和5年度が始まり、気が付くと7月になりました。私自身も副校長になり2年目の春を迎え、仕事にも慣れてきたところです。その「慣れ」が「油断」にならないように今年度も頑張っていきます。

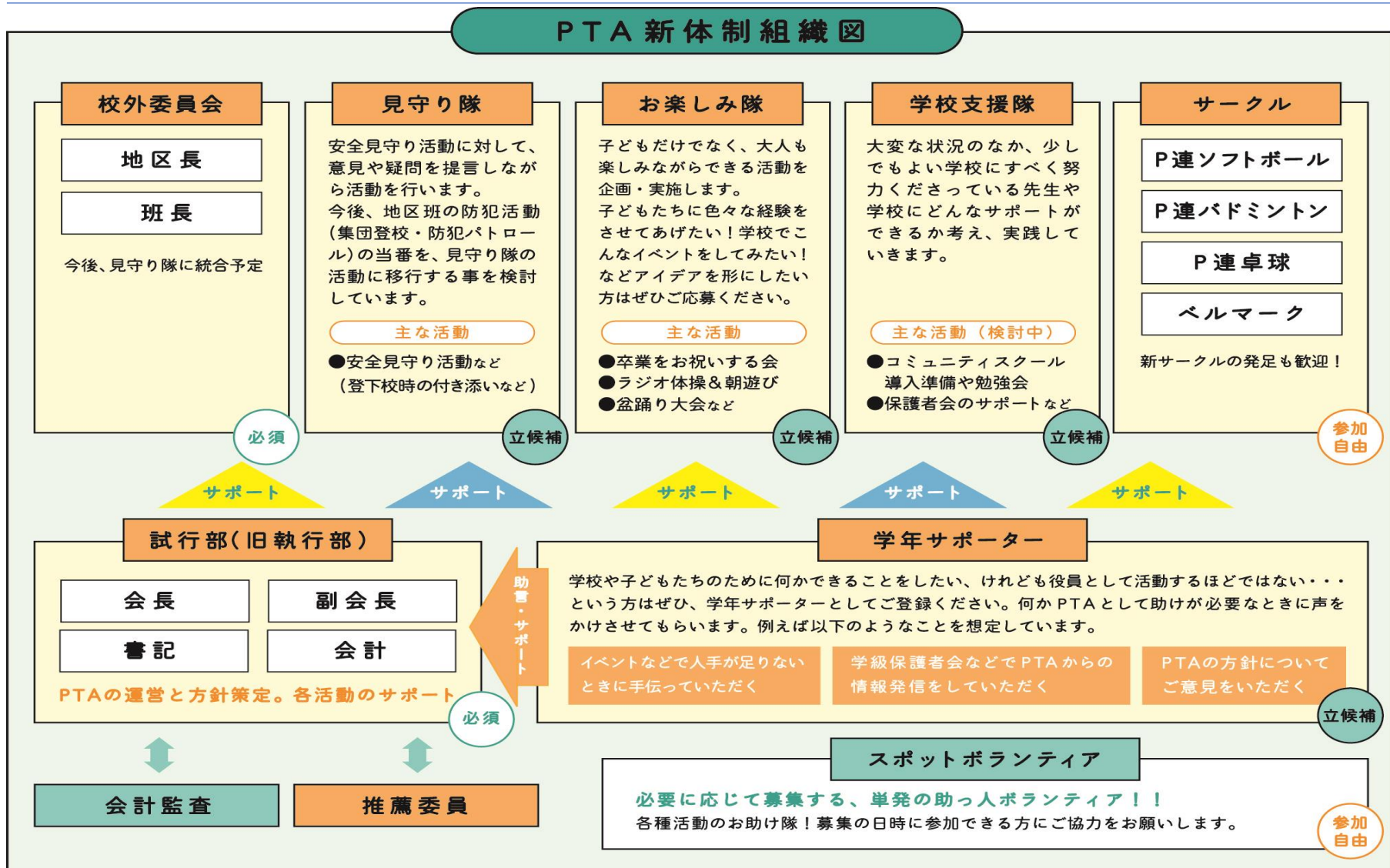
さて、6月には3学年合同で保護者の方の参観の中、スポーツフェスティバルを実施することができました。直前にインフルエンザの流行や台風の影響もあり開催が危ぶまれましたが、当日は暑すぎるぐらい良いお天気で最高のスポーツフェスティバルとなりました。

制限なく様々な活動行えるようになってきたことを嬉しく思うとともに、熱中症対策、子どもたちの体力低下等、引き続き配慮していかなくてはいけないこともたくさんあります。子どもたちの安全・安心を第一に考えて今後も教育活動の充実を図ってまいります。

PTAの皆様には新体制がスタートし、ご多用中に関わらず、様々な形でお手伝いをいただき感謝しております。今後も保護者と保護者を、地域と保護者を、保護者と学校を、地域と学校を、そしてその3者をつなぐきっかけにPTAがなっただけなら嬉しいです。

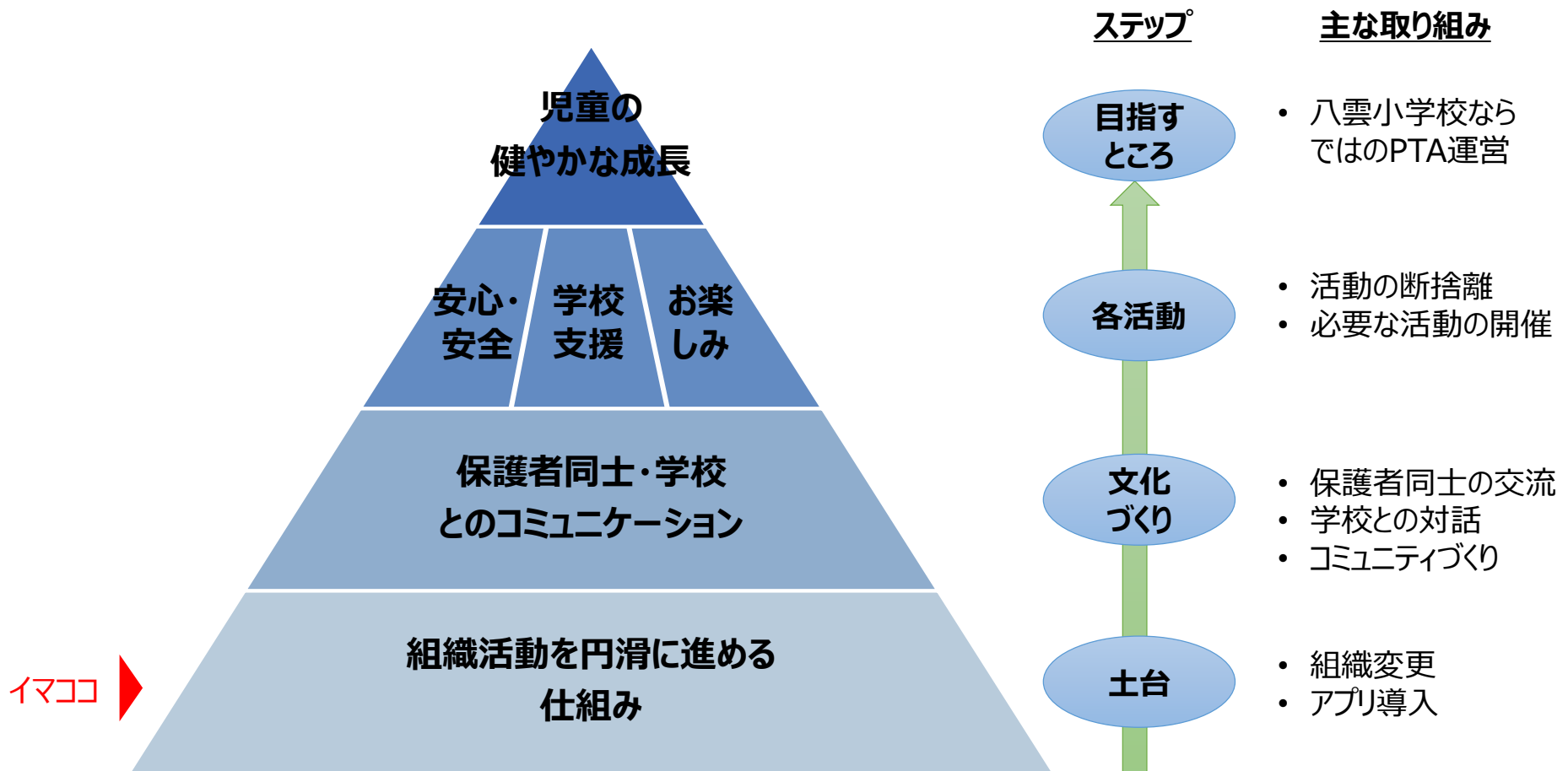
今年度も「チーム八雲台」として、ともに力を合わせて盛り上げていきましょう。

R5 新しい体制でスタートしました！



新しい体制はスポットボランティアが要！みなさんのご協力をお願いします！！

これからが本番。土台を整えながら、皆さんと一緒に創るPTA



八雲台小学校に通うすべての子どもたちの健やかな成長を目指し、当校ならではのPTA運営ができるように、土台づくりと文化づくりに注力する1年とします

R5の重点的に取り組みたいこと

① アプリも含めた立候補制（ボランティア制）の運営体制をどう作るか

どのような活動を行うにしても人手、情報発信、取りまとめの仕組みが必要になります。まずは立候補制で活動を運用するための仕組みを早期作り上げたい

② 立候補制（ボランティア制）で既存活動をどう安定運用させるか

納涼まつりや地域運動会など、外部団体主催のイベントにPTAとして参加・協力イベントに関して、立候補制でどう運用するか、今年度活動の実施と振り返りで、改善のための論点整理、外部団体との相談を行っていききたい

③ 立候補制（ボランティア制）で地域の安心安全活動をどう推進していくか

地区班のあり方を見直しながら、立候補制で子どもたちの安心・安全をどう守っていくか（関与レベル）、どのように守っていくか（仕組み）を整理したい

④ 保護者同士、保護者と学校の交流の場、コミュニティをどう醸成させていくか

コミュニティ作りは既存のイベントのちょっとした工夫、納涼まつり、保護者会の場の活用などでできる部分もたくさんあるため、保護者のコミュニティ作りを意識した活動運営を目指したい